

(様式3)

## 目標達成計画

事業所名:グループホーム白山町

作成日:平成30年5月14日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族等からの意見をできるだけ聞くように努力をしているが、その内容をきちんと記録に残し職員間で共有することについては十分でない面がある。家族からの話や伝えられたこと、日々の申し送りやグループホーム会議に参加していない職員にきちんと伝わるような仕組みについて検討することを望みたい。	利用者や家族が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させることができる。	①記録として何を残すのか、何を共有するのかを検討し、実施する。 ②毎月のモニタリング会議には、必ず全職員が参加できるよう勤務調整を行い、その会議の中で、本人や家族の意見や要望を確認しどうすれば対応できるか検討する。 ③運営に関することは事業所内会議や、運営推進会議などで検討する。	6ヶ月
2	33	利用者に対してできるだけこの事業所で支援しようとする努力がうかがえるが、医療面などで難しい面もある。まずは、職員間でどこまでこの事業所で支援するかを話し合い、意思統一を図ることが望まれる。そのうえで「重度化の指針」などを作成し、本人や家族に具体的な説明をすることで方針の共有を図ることを期待したい。	グループホーム白山町での「看取り」や「重度化」の対応について、事業所内での方針を職員で共有する。その後は早い段階から利用者本人・家族等と話し合いを行い、事業所としてできることを十分に説明しながら、方針を共有し、関係者とともにチームで支援に取り組んでいく。	①「重度化対応および看取り介護に関する指針」について事業所としてどの程度までできるか、職員間だけでなく、法人及び事業所を取り巻く関係者(利用者、家族を含む)で協議し、事業所での方針を共有する。 ②その方針を基に、入所時やサービス担当者会議の際、事業所、利用者・家族の双方の思いを共有する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月